

調 査 結 果 の 概 要

1 身長、体重、座高の年齢別平均値

平成16年度調査における東京都の児童、生徒及び幼児の発育状態を年齢別平均値で見ると、17歳(高校3年)女子の身長、体重、15歳(高校1年)、16歳(高校2年)、17歳(高校3年)男子及び女子の座高が調査開始以来最高(過去最高と同値を含む。以下「過去最高」という。)となった。

(表1、図1、図2、図3、図4、 統計表)

(1) 身長

ア 男子は、各年齢とも過去最高と同値又は超える数値がなかった。

イ 女子は、17歳(高校3年)が158.8cmで過去最高となった。

(2) 体重

ア 男子は、各年齢とも過去最高と同値又は超える数値がなかった。

イ 女子は、17歳(高校3年)が54.2kgで過去最高となった。

(3) 座高

ア 男子は、15歳(高校1年)が90.6cm、16歳(高校2年)が91.5cm、17歳(高校3年)が92.0cmで過去最高となった。

イ 女子は、15歳(高校1年)が85.5cm、16歳(高校2年)が85.8cm、17歳(高校3年)が86.0cmで過去最高となった。

表1 年齢別身長、体重、座高の平均値

区 分	(単位 cm,kg)					
	男 子			女 子		
	身長	体重	座高	身長	体重	座高
5歳 (幼稚園)	111.3	19.3	62.2	110.2	18.6	61.7
6歳 (小学校1年)	117.1	21.6	65.1	116.3	21.3	64.7
7 (2年)	122.8	24.5	68.0	121.6	23.5	67.2
8 (3年)	128.6	27.4	70.4	127.5	26.7	70.1
9 (4年)	133.9	30.8	72.9	133.7	30.6	72.8
10 (5年)	139.0	34.8	75.1	140.1	34.2	75.8
11 (6年)	145.2	39.4	78.0	147.5	39.8	79.6
12歳 (中学校1年)	153.2	45.2	81.6	152.6	44.2	82.2
13 (2年)	160.7	51.4	85.6	155.6	47.5	84.0
14 (3年)	165.8	55.4	88.0	157.2	50.2	84.7
15歳 (高校1年)	169.2	60.6	90.6	157.8	52.4	85.5
16 (2年)	170.5	62.0	91.5	158.1	53.0	85.8
17 (3年)	171.5	63.8	92.0	158.8	54.2	86.0

注) 網掛けは、調査開始(昭和23年度)以来の最高値(過去最高と同値を含む)である。

図1 身長平均値の推移(男子)

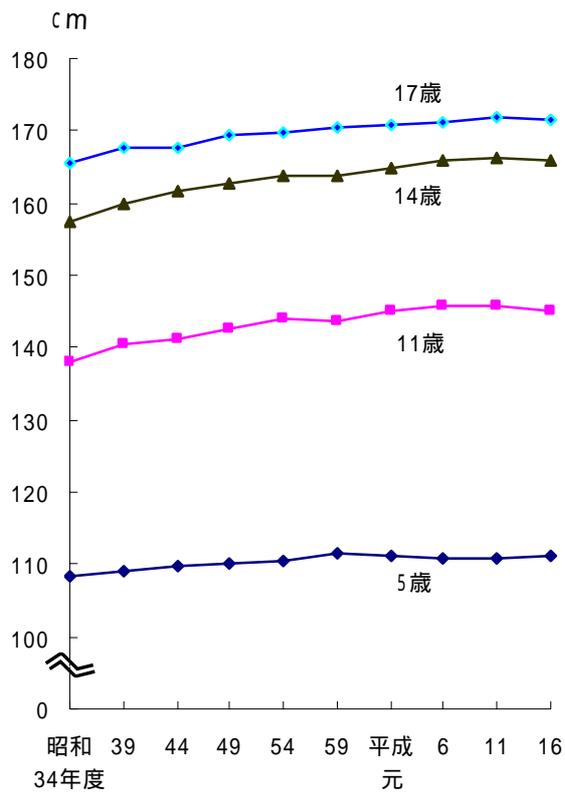


図2 身長平均値の推移(女子)

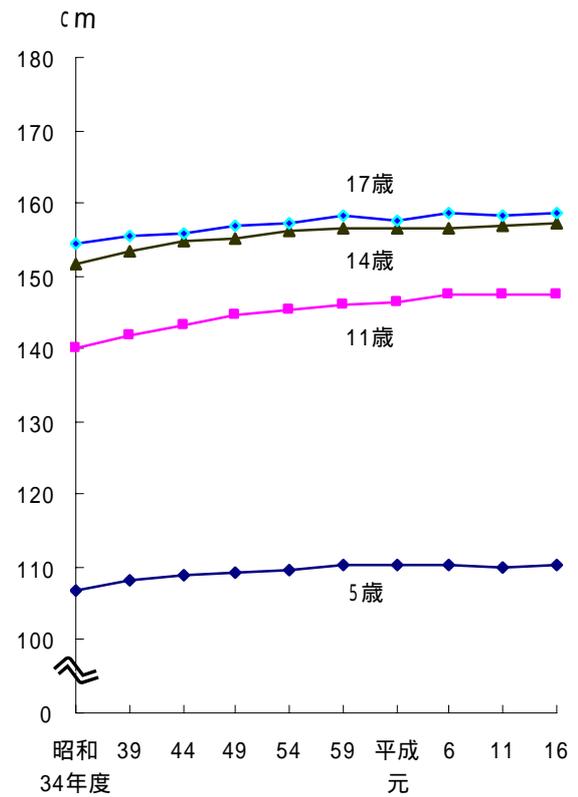


図3 体重平均値の推移(男子)

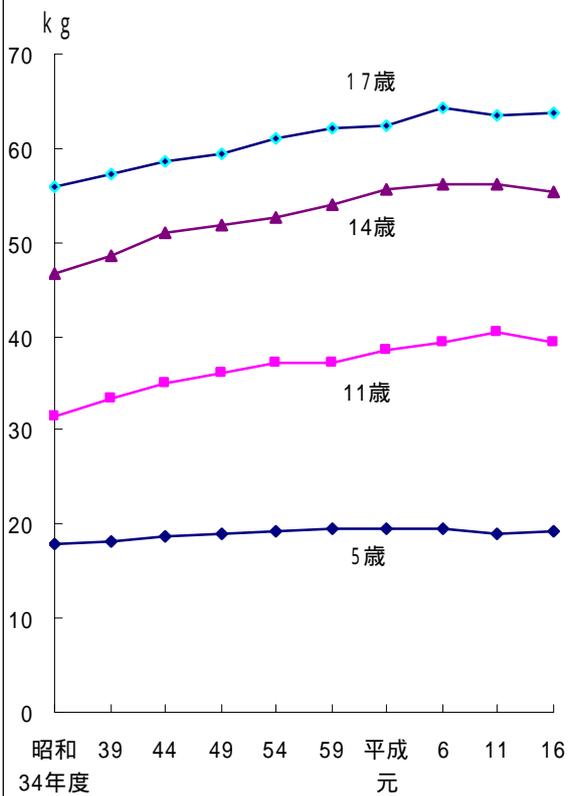
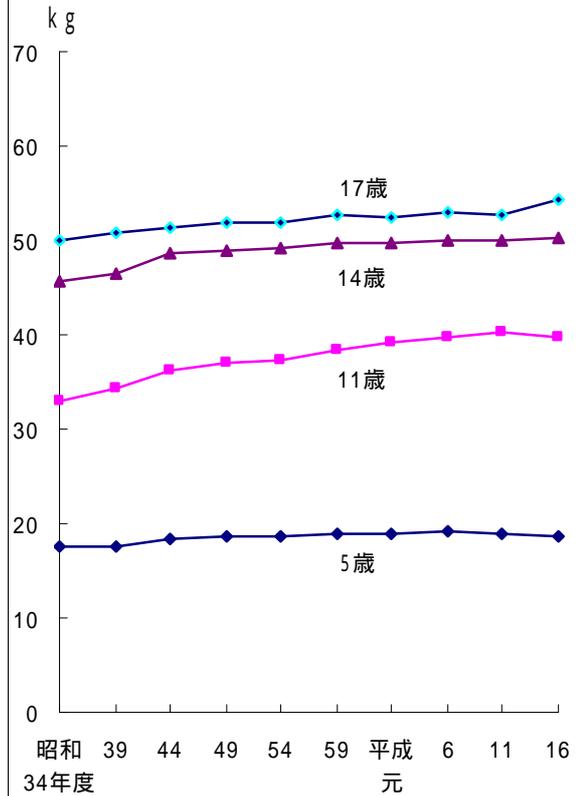


図4 体重平均値の推移(女子)



2 年齢間比較

身長、体重、座高の年齢間の差を比較すると、男子は身長が「11～12歳」、体重及び座高が「12～13歳」で最大となっている。

女子は、身長、体重、座高とも「10～11歳」で最大となっている。(表2)

表2 年齢間差

(単位 cm,kg)

区分	男子			女子		
	身長	体重	座高	身長	体重	座高
5～6歳	5.8	2.3	2.9	6.1	2.7	3.0
6～7	5.7	2.9	2.9	5.3	2.2	2.5
7～8	5.8	2.9	2.4	5.9	3.2	2.9
8～9	5.3	3.4	2.5	6.2	3.9	2.7
9～10	5.1	4.0	2.2	6.4	3.6	3.0
10～11	6.2	4.6	2.9	7.4	5.6	3.8
11～12	8.0	5.8	3.6	5.1	4.4	2.6
12～13	7.5	6.2	4.0	3.0	3.3	1.8
13～14	5.1	4.0	2.4	1.6	2.7	0.7
14～15	3.4	5.2	2.6	0.6	2.2	0.8
15～16	1.3	1.4	0.9	0.3	0.6	0.3
16～17	1.0	1.8	0.5	0.7	1.2	0.2

注) 網掛けは、間差の最大値を示す。

3 男女間比較

同年齢の男子と女子を比較すると、5歳から9歳までは身長、体重、座高とも男子が女子を上回っているが、10歳の身長、座高、11歳の身長、体重、座高、12歳の座高で女子が男子をそれぞれ上回っている。

13歳から身長、体重、座高とも男子が女子との差を拡大していき、男女差が最大となる時期は17歳である。

(表3)

表3 年齢別男女差

(単位 cm,kg)

区分	身長	体重	座高
5歳 (幼稚園)	1.1	0.7	0.5
6歳 (小学校1年)	0.8	0.3	0.4
7 (2年)	1.2	1.0	0.8
8 (3年)	1.1	0.7	0.3
9 (4年)	0.2	0.2	0.1
10 (5年)	*1.1	0.6	*0.7
11 (6年)	*2.3	*0.4	*1.6
12歳 (中学校1年)	0.6	1.0	*0.6
13 (2年)	5.1	3.9	1.6
14 (3年)	8.6	5.2	3.3
15歳 (高校1年)	11.4	8.2	5.1
16 (2年)	12.4	9.0	5.7
17 (3年)	12.7	9.6	6.0

注) *印は、女子の数値が男子を上回っていることを示す。

4 世代間比較

(1) 男子

昭和61年度生まれ(今年度17歳)を30年前の昭和31年度生まれ(親の世代)と比べると、5歳で昭和61年度生まれが身長2.7cm、体重1.3kg上回っている。世代間差が最大になるのは、身長・体重ともに13歳で、昭和61年度生まれが身長6.4cm、体重7.9kg上回っている。

また、それぞれの世代の年間発育量をみると、最大となる時期は、身長で昭和61年度生まれが12歳、親の世代が11歳、体重で昭和61年度生まれが12歳、親の世代が13歳、14歳となっている。(表4、図5、図6)

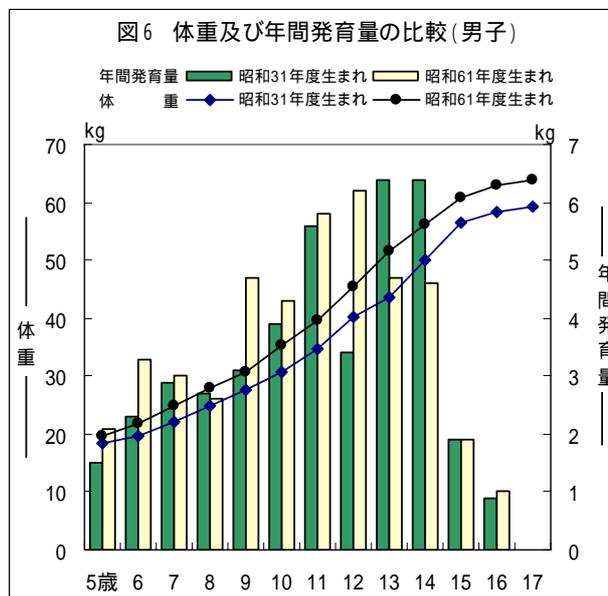
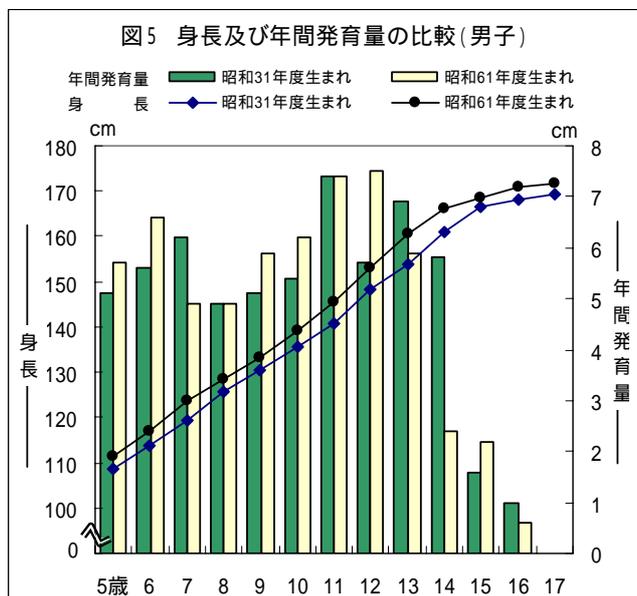
表4 昭和61年度生まれと昭和31年度生まれ男子の比較

(単位 cm,kg)

区分	身長					体重				
	昭和61年度生まれ	年間発育量	昭和31年度生まれ	年間発育量	世代間差	昭和61年度生まれ	年間発育量	昭和31年度生まれ	年間発育量	世代間差
5歳 (幼稚園)	111.3	5.7	108.6	5.1	2.7	19.6	2.1	18.3	1.5	1.3
6歳 (小学校1年)	117.0	6.6	113.7	5.6	3.3	21.7	3.3	19.8	2.3	1.9
7 (2年)	123.6	4.9	119.3	6.2	4.3	25.0	3.0	22.1	2.9	2.9
8 (3年)	128.5	4.9	125.5	4.9	3.0	28.0	2.6	25.0	2.7	3.0
9 (4年)	133.4	5.9	130.4	5.1	3.0	30.6	4.7	27.7	3.1	2.9
10 (5年)	139.3	6.2	135.5	5.4	3.8	35.3	4.3	30.8	3.9	4.5
11 (6年)	145.5	7.4	140.9	7.4	4.6	39.6	5.8	34.7	5.6	4.9
12歳 (中学校1年)	152.9	7.5	148.3	5.7	4.6	45.4	6.2	40.3	3.4	5.1
13 (2年)	160.4	5.9	154.0	6.9	6.4	51.6	4.7	43.7	6.4	7.9
14 (3年)	166.3	2.4	160.9	5.8	5.4	56.3	4.6	50.1	6.4	6.2
15歳 (高校1年)	168.7	2.2	166.7	1.6	2.0	60.9	1.9	56.5	1.9	4.4
16 (2年)	170.9	0.6	168.3	1.0	2.6	62.8	1.0	58.4	0.9	4.4
17 (3年)	171.5	-	169.3	-	2.2	63.8	-	59.3	-	4.5
総発育量	60.2		60.7			44.2		41.0		

注1) 年間発育量とは、例えば、昭和61年度生まれの「5歳児」の年間発育量を算出する場合、平成5年度調査6歳児の者の体位から平成4年度調査5歳児の者の体位を引いたものである。

- 2) 総発育量は、17歳の者の体位から5歳児の者の体位を差し引いたものである。
- 3) 網掛けの数値は、年間発育量の最大値及び世代間差の最大値である。
- 4) 昭和31年度生まれの13歳と14歳の数値は、都道府県集計が行われなかったため、全国平均値を掲載した。



(2) 女子

昭和61年度生まれを30年前の昭和31年度生まれ(親の世代)と比べると、5歳では、昭和61年度生まれが身長2.8cm、体重1.6kg上回っている。世代間差が最大になるのは、身長が11歳、体重が12歳で、昭和61年度生まれが身長4.8cm、体重4.2kg上回っている。

また、それぞれの世代の年間発育量をみると、最大となる時期は、身長で昭和61年度生まれが10歳、親の世代が9歳、10歳となっており、体重ではともに11歳となっている。(表5、図7、図8)

表5 昭和61年度生まれと昭和31年度生まれ女子の比較

(単位 cm,kg)

区分	身長					体重				
	昭和61年度生まれ	年間発育量	昭和31年度生まれ	年間発育量	世代間差	昭和61年度生まれ	年間発育量	昭和31年度生まれ	年間発育量	世代間差
5歳 (幼稚園)	110.3	6.1	107.5	5.1	2.8	19.2	2.3	17.6	1.7	1.6
6歳 (小学校1年)	116.4	6.0	112.6	6.2	3.8	21.5	2.4	19.3	2.3	2.2
7 (2年)	122.4	5.6	118.8	5.9	3.6	23.9	3.2	21.6	2.7	2.3
8 (3年)	128.0	5.4	124.7	5.3	3.3	27.1	3.1	24.3	3.0	2.8
9 (4年)	133.4	6.8	130.0	6.4	3.4	30.2	4.7	27.3	3.7	2.9
10 (5年)	140.2	7.4	136.4	6.4	3.8	34.9	4.9	31.0	4.9	3.9
11 (6年)	147.6	5.5	142.8	6.3	4.8	39.8	5.7	35.9	5.4	3.9
12歳 (中学校1年)	153.1	2.3	149.1	3.0	4.0	45.5	2.5	41.3	3.6	4.2
13 (2年)	155.4	1.9	152.1	2.1	3.3	48.0	3.1	44.9	3.5	3.1
14 (3年)	157.3	0.4	154.2	1.6	3.1	51.1	1.3	48.4	2.5	2.7
15歳 (高校1年)	157.7	0.3	155.8	1.0	1.9	52.4	0.7	50.9	0.8	1.5
16 (2年)	158.0	0.8	156.8	0.2	1.2	53.1	1.1	51.7	0.2	1.4
17 (3年)	158.8	-	157.0	-	1.8	54.2	-	51.9	-	2.3
総発育量	48.5		49.5			35.0		34.3		

注1) 年間発育量とは、例えば、昭和61年度生まれの「5歳児」の年間発育量を算出する場合、平成5年度調査6歳児の者の体位から平成4年度調査5歳児の者の体位を引いたものである。

2) 総発育量は、17歳の者の体位から5歳児の者の体位を差し引いたものである。

3) 網掛けの数値は、年間発育量の最大値及び世代間差の最大値である。

4) 昭和31年度生まれの13歳と14歳の数値は、都道府県集計が行われなかったため、全国平均値を掲載した。

